

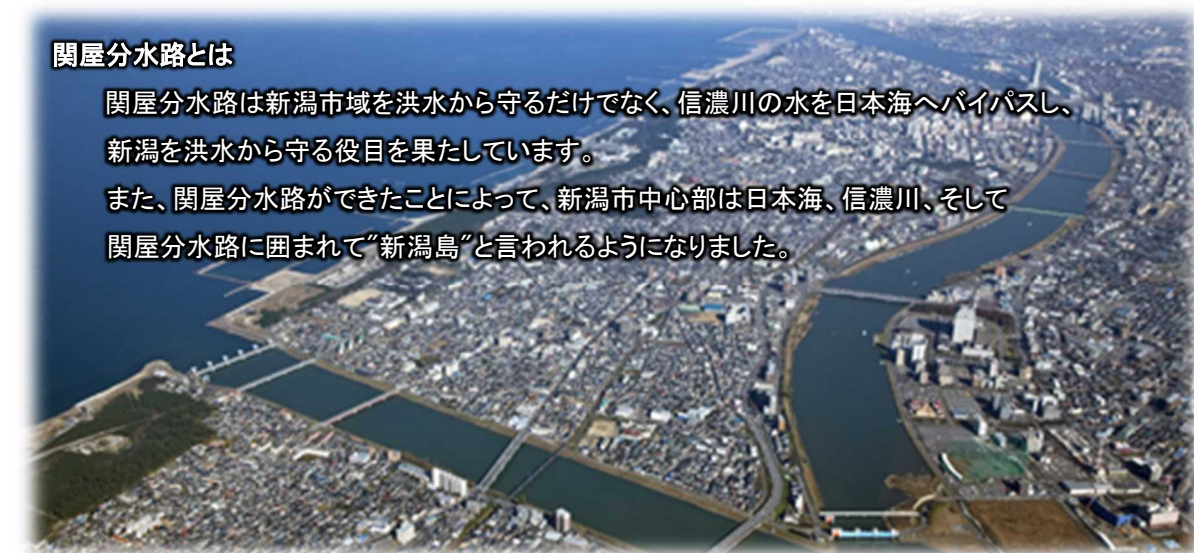
「関屋分水路通水 50 周年記念」 関屋分水路シンボルマーク募集要項

私たちの暮らしを守っている関屋分水路は 2022 年(令和 4 年)で通水 50 周年を迎えます。
50 年の節目の年に新潟市のシンボルとしてより多くの人に知ってもらえるよう、
関屋分水路のシンボルマークを募集します。

関屋分水路とは

関屋分水路は新潟市域を洪水から守るだけでなく、信濃川の水を日本海へパイパスし、
新潟を洪水から守る役目を果たしています。

また、関屋分水路ができたことによって、新潟市中心部は日本海、信濃川、そして
関屋分水路に囲まれて“新潟島”と言われるようになりました。



募集内容

関屋分水路を象徴するシンボルマークを募集します。

募集にあたっての注意事項

今後将来にわたって使用するため、「通水 50 周年」に関連したデザインにする必要はありません。別途事務局で「関屋分水路」および「関屋分水路通水 50 周年」等のロゴと組み合わせ使用する予定です。(書体・大きさ等未定)

募集期間

2020 年 9 月 23 日(水)～11 月 30 日(月) 作品提出・応募締切、必着

表彰

最優秀作品(1 点)：図書カード 3 万円分

優秀賞作品(4 点)：図書カード 3 千円分

応募資格

どなたでも可

問い合わせ・応募先



国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
調査設計課内「関屋分水路シンボルマーク募集係」宛

〒951-8153 新潟市中央区文京町 14-13

Tel 025-266-7131 / fax 025-266-7105 Mail: sekibun50th@gmail.com

URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/>



応募要項

(1) 提出方法

提出物を以下の提出先までメールにて送付、もしくは封書にて郵送してください。

- ・メールにて送付の場合は、件名を「シンボルマーク応募」とすること
- ・郵送の場合は、封筒に「シンボルマーク応募」と明記すること

(2) 提出物

① 応募用紙

以下の用紙をダウンロードの上、ご記入ください。

- ・[応募用紙 \(WORD形式・25KB\)](#) ([PDF形式・115KB](#))

② 作品

- ・画像データは 5MB 以下の jpeg / png / pdf ファイルとする
- ・手描きの作品を郵送で送付する場合、作品は白色の A4 用紙に描き提出すること
- ・応募は一人何作品でも可
- ・未発表のオリジナル作品に限る

(3) 審査

- ・関屋分水路通水 50 周年記念事業 準備委員会役員による選考

(4) 著作権の扱い

- ・採用作品に係る一切の権利（著作権法第 27 条および第 28 条に規定する権利を含む）は、すべて国土交通省信濃川下流河川事務所に帰属します。
- ・採用作品は、関屋分水路の広報・イベントなどに幅広く使用いたします。
- ・採用作品は、単色でも使用場合があります。
- ・使用にあたり、事務局でデザインを一部調整する場合があります。

(5) 個人情報について

- ・応募者の個人情報は、本公募に関するご連絡にのみ利用いたします。
- ・最優秀賞、優秀賞の作者氏名等は公開いたします。

(6) その他注意事項

以下の場合、入選決定後であってもその入選を取り消し、賞状、賞金の返還を求める場合があります。なお、取り消しの結果、発生する第三者とのトラブル、損害等について主催者では一切の責任を負いかねます。応募者自身の責任と費用において解決することとなります。

- ① 作品が、応募者自らが創作したオリジナルの作品でないと判断された場合。また国内外で未発表ではないと判断された場合
- ② 作品が公序良俗、その他法令の規定に反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権や商標権、意匠権、その他の知的財産権などの第三者の権利を侵害しているもの、また類似と判断された場合
- ③ 作品が政治的・宗教的・商業的メッセージを含むもの。または反社会的な要素を含むものと判断された場合
- ④ 応募申込書の記載に虚偽が判明した場合
- ⑤ 応募者が暴力団、暴力団員・準構成、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団その他これらに準じる者、または、これらの者と密接な関わりを持つ者であることが判明した場合。もしくは応募者自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐術・脅迫的行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行った場合

(7) 結果発表

2021年2月頃、受賞者に通知するとともに、国土交通省信濃川下流河川事務所ウェブサイト等にて発表いたします。表彰式の実施については、受賞者の皆様にご連絡いたします。

(8) 主催

国土交通省信濃川下流河川事務所